

事業所名

チームごちゃまぜきっず

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		宮共生会は、障害のある方々の自立支援を推進します。障害のある方々が、地域と共助共存しながら生活できる共生社会の実現を目指します。								
支援方針		・メンバー様の生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な支援及び訓練を行います。 ・事業の実施にあたっては、長崎県・佐世保市及び児童福祉施設その他の保健医療サービス・福祉サービスを提供する者と密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。								
営業時間		9 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持や改善、基本的生活スキルの習得、生活リズムの形成を行います。								
	運動・感覚	・運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、身体感覚・感触に触れ、運動・感覚の成長を促します。								
	認知・行動	・製作・感覚遊び・ゲームなどを通して五感の活用を行います。 ・動物・生活用具・食べ物などのカードを用いて物の名称の習得などを行います。 ・活動を通して、危険なことと安全なことの理解ができるように支援します。								
	言語 コミュニケーション	・環境を整え、身振り・手振り・言葉で自分の思いを伝えられるように支援します。 ・物の名称と言葉の一致、行動と言葉の意味の一致、相手とのコミュニケーションづくりの支援を行います。								
	人間関係 社会性	・家族ではない他社との関係づくり、サポーターやお友達のまねっこ遊び、ごっこ遊び、小集団でのゲーム、ふれあい遊び、事業所外へのお出かけ（散歩・公園等）で、欲求を適切に満たした環境の中で過ごし、自分からしてみようという気持ちを育てます。								
家族支援		・ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談支援を行います。 ・ご家族のレスパイトケアやご家族の就労を支えます。					移行支援		・保育所等への具体的な移行を想定した専門職によるメンバー様の発達の評価を行います。 ・ご家族への情報提供や移行先での環境調整を行います。 ・移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達を行います。 ・メンバー様の情報、保護者様の意向等について同意を得たうえで、意向先への伝達を行います。 ・併行通園の場合は、利用日数や利用時間等の調整を行います。	
地域支援・地域連携		・ボランティアを積極的に受け入れ、開かれた事業運営を行います。					職員の質の向上		・児童発達支援センターによるスーパーバイズ・コンサルテーション等を受け、支援の質の向上に繋げていきます。	
主な行事等		・季節に合わせた行事（誕生日会・進級おめでとう会・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会など） ・避難訓練等（火災・風水害・地震・不審者対策など）								

事業所名		チームごちゃまぜきっず				支援プログラム（放課後等デイサービス）				作成日		2025 年		4 月		1 日	
法人（事業所）理念		宮共生会は、障害のある方々の自立支援を推進します。障害のある方々が、地域と共助共存しながら生活できる共生社会の実現を目指します。															
支援方針		・メンバー様の生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な支援及び訓練を行います。 ・事業の実施にあたっては、長崎県・佐世保市及び児童福祉施設その他の保健医療サービス・福祉サービスを提供する者と密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。															
営業時間			9 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無		あり		なし				
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持や改善、基本的生活スキルの習得、生活リズムの形成を行います。 ・睡眠、食事、排泄を身につける方法、食を営む力の育成と楽しい食事への配慮を支援します。※咀嚼、嚥下、姿勢保持等															
	運動・感覚	・運動機能、バランス感覚、力の強弱（力加減）、距離感、感覚の成長を支援します。 ・運動・感覚の訓練を通して、気持ちやテンションのコントロールに役立てます。※音楽遊び・ヨガ・サーキット遊び・スウィング遊具・コグトレなど															
	認知・行動	・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促すために制作活動や身体遊びを行います。 ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることにより、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるように、認知機材を使用して支援します。 ・日常生活場面での活動を通して、メンバー様の発達段階に対応した数量、形の大きさ、重量、色の違い等の習得のための具体的な声かけを行いながら支援します。 ・一人ひとりのメンバー様を適切に評価し、認知の特性を把握し情報を適切に管理できるような環境調整やサポーターの関わり方の指導や調整を行います。 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害に対して、事前に環境調整などの予防策を講じ、適切行動の獲得に向けた適切な支援を行います。															
	言語コミュニケーション	・「要求」「報告」「聞く」「模倣」「観察する」など、自分も周りも大切にするコミュニケーションを学ぶことができ、言葉だけではなく、ジェスチャーやカードなど、一人ひとりに合った方法を一緒に考えながら支援します。 ・自分の行動や気持ち、周囲の状況などを振り返り。好ましい行動・好ましくない行動を区別する力が身につくよう支援します。															
	人間関係社会性	・ソーシャルスキルの習得を目指します。集団での活動や友達との関りを通して実践的に学ぶことにより、「挨拶」「ルール」「マナー」「礼儀」「感謝」「謝罪」など、社会生活で活躍するスキルが身につくよう支援します。 ・集団で発生する様々な人間関係において、相手も自分も大切にしたい行動を選択できるよう支援します。															
家族支援		・ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談支援を行います。 ・ご家族のレスパイトケアやご家族の就労を支えます。							移行支援		・進路の選択についての相談援助を行います。 ・長期休みに就労支援事業所やグループホームの見学等を行います。						
地域支援・地域連携		・事業所周辺の清掃活動を通して、自然や地域との関りを深めます。 ・ボランティアを積極的に受け入れ、開かれた事業運営を行います。							職員の質の向上		・児童発達支援センターによるスーパーバイズ・コンサルテーション等を受け、支援の質の向上に繋げていきます。						
主な行事等		・季節に合わせた行事（誕生日会・進級おめでとう会・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会など） ・避難訓練等（火災・風水害・地震・不審者対策など） ・その他（買い物体験、調理体験、工場見学、早岐茶市など）															